

湘南平における民間活力の導入可能性に関する

マーケットサウンディング

結果概要

令和元年10月

平塚市

1. 目的

湘南平（高麗山公園）は近年の樹木整理による眺望の確保等により、来園者の皆様から大変好評の声をいただく一方で、施設の老朽化やバリアフリー化等の課題も抱えています。

本市では、それらの課題を解決し、湘南平（高麗山公園）を再び眺望と自然等が楽しめる公園として整備し、市民の皆様喜んでいただくことを目指しています。

今後の再整備に向けては、平塚市 PPP/PFI 優先的検討ガイドラインに基づき、従来型手法に優先して民間活力の導入可能性の検討を行う必要があることから、事業手法等の参考にするため、マーケットサウンディングを実施しました。

この度、上記の結果を取りまとめましたので、その概要を公表します。

2. 開催概要

(1) 調査の実施経過

本調査の実施経過は以下のとおりです。

日付	内容
令和元年6月5日（水）	サウンディング実施要領等の公表
令和元年6月25日（火）	説明会及び現地見学会の実施
令和元年8月21日（水）	対話の実施

(2) 対話参加者

3グループ（6事業者）の参加がありました。

3. 提案・対話の概要

(1) 事業のコンセプト

- 多様な世代に親しまれ、交流、地域の文化・情報発信、地産地消がなされ、眺望や自然を活かしたコンセプトに基づく提案がありました。

(2) 事業の内容

- 公園施設について、事業者から、レストラン等の飲食サービス提供施設やBBQ場・キャンプ場の提案がありました。その他、児童発達支援事業拠点、アスレチック施設、ドッグラン、ウェディング施設、駐車場等の提案がありました。
- 複数の事業者は、公園の整備範囲を対象地全体ではなく、頂上エリアを中心とした提案でした。

(3) 事業実施条件

- 事業方式については、複数の事業者から P-PFI の活用が可能との提案がありました。
- 公園施設の運営維持管理については、民間事業者が指定管理者として一体的に行うとの提案もありました。
- 既存レストハウスの利活用については、全ての事業者から改修や設備の更新を行い、管理・運営をする提案がありました。

(4) 周辺地域との連携、地域経済への貢献の考え方

- 周辺地域との連携という観点では、イベント広場を設けることによって、地域振興の拠点、情報発信場所とする提案がありました。また、地元食材を使用した食フェス等のイベントのソフト事業による連携や、地元の小中学校対象にアウトドアを活用した防災授業を行う等の提案がありました。
- 地域経済への貢献としては、雇用、ハイキングコースの再整備による周辺施設の活用促進等の提案がありました。

4. 今後の予定

本調査の結果も参考にして、引き続き事業手法や、整備内容等の検討を進めていき、今後、湘南平の再整備に関する計画等を策定していく予定です。

その計画の策定にあたっては、PPP/PFI 事業における市民対話マニュアルに基づき、市民の皆様からご意見をいただきながら進めていきます。

5. 連絡先

平塚市役所 都市整備部みどり公園・水辺課 公園整備担当

〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 Mail: midori@city.hiratsuka.kanagawa.jp